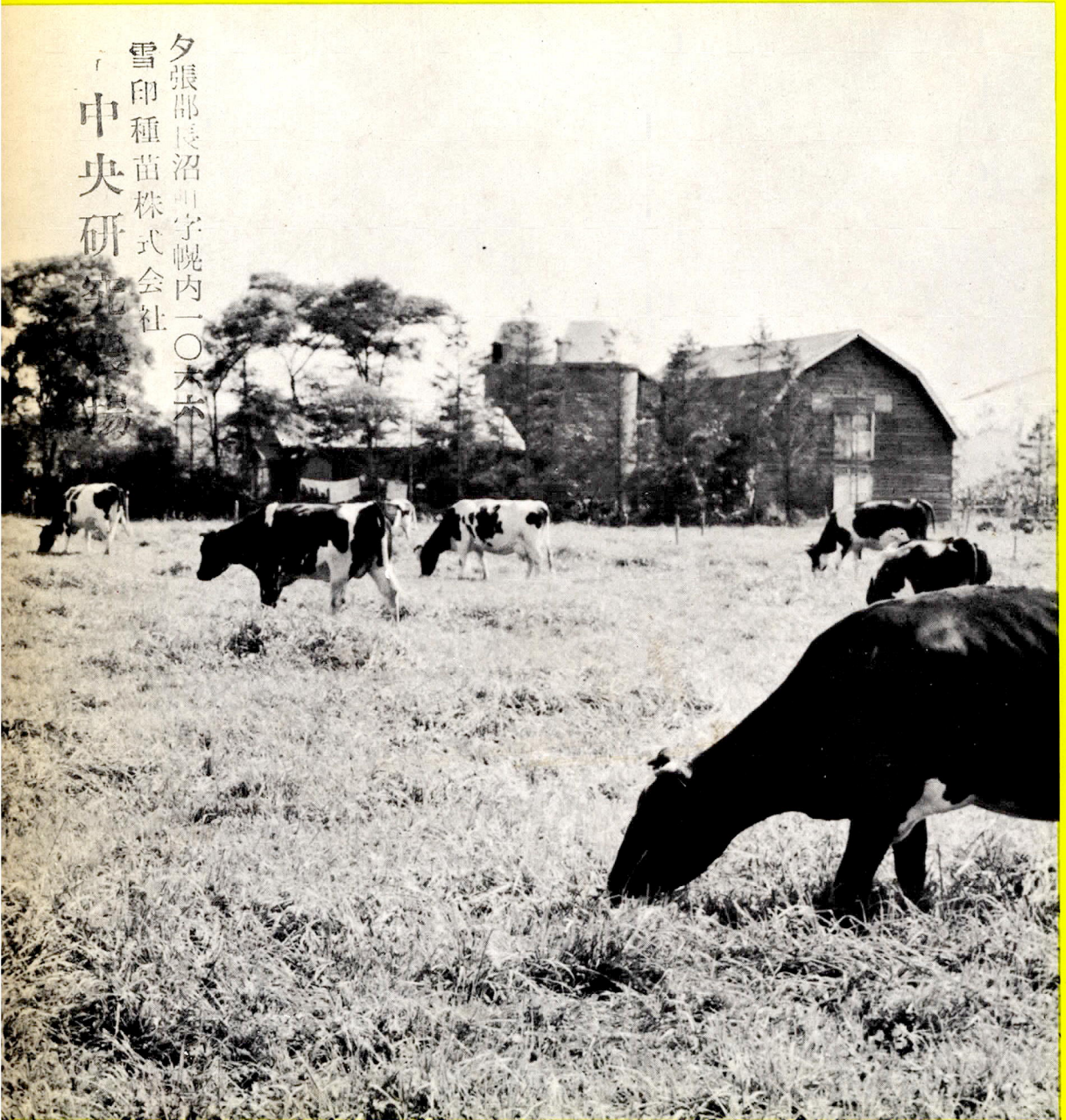


牧草と園藝

夕張郡長沼町字幌内一〇六六
雪印種苗株式会社
中央研究所農場



雪印種苗株式会社

青刈えんばく品種の使いわけ

青刈えんばくには、多くの品種がありますが、一般に使用されているのは数品種で、その栽培利用上から次の2グループに分けられます。

- (1) 主に関東地方以西において、秋まきし、翌春に青刈利用する。越冬確実な耐寒性品種が適し、また2～3回刈できる再生力旺盛な多収品種が望ましい。
- (2) 暖地および寒冷地において春まきし、生育日数50～60日で青刈利用する。長稈、多葉の多収品種が望ましい。

雪印種苗の2研究農場では、上記の目的に合致する青刈専用品種の育成につとめ、次の4品種を発表し、現在九州から北海道まで全国的にご愛用いただいております。

豊葉

耐寒性強く、暖地の秋まきに最適。茎は細く、分けつ数きわめて多く、葉が豊富で「草えんばく」の草姿を呈します。また生長点が低く再生力旺盛なので2～3回刈に適し、草質やわらかい多収品種。晩生系。

茎細く多葉のため、繁茂しすぎると内部がむれることがありますから、早めに刈取利用し、その後の再生を期待するほうが得です。

雪印101号

草姿および特性は、「豊葉」に似ており、耐寒性強く暖地秋まきに適し、再生旺盛で2～3回刈用。

「豊葉」に比し草丈高く、茎はやや太めですが、葉が多く草質やわらかで家畜は好食します。晩生系。

セブンオート

耐寒性は最も強く、病害にも強く、また強稈で倒伏の少ない新品种。

青刈えんばくの秋まき北限をかなり延長でき、また青刈、エンシレージいずれにも利用でき、各地で好評中です。中生系で分けつ多く再生力も旺盛な多収品種。

太豊

主に寒冷地、暖地の春まき栽培に適し、草丈伸長し茎太く分けつ多く、葉は長大で多収がえられます。青刈、エンシレージ兼用の中生系。

関東以西の暖地では、秋まきでも好成績を示しています。

これらのほかに「前進」「岡山黒」「日向黒」などの品種があり、これらはいずれも早生系で早期利用に適し、各地で一般に栽培利用されているわけです。

